

九州工業大学 情報工学部

創設30周年記念フォーラム



開催日 平成29年3月27日(月) 開催場所 飯塚キャンパス

プログラム

◆創設30周年記念式典

開催時間 13:00~14:00 会場 大講義棟

◆公開シンポジウム「情報学教育の展望」

開催時間 14:15~16:45 会場 大講義棟

(1) 基調講演「情報学を定義する」

講師 萩谷 昌己氏

(日本学術会議第三部会員、東京大学大学院情報理工学系研究科教授)

(2) パネルディスカッション「ICT社会を切り開く人材育成」

萩谷 昌己氏

榎本 剛氏：文部科学省研究振興局参事官(情報担当)

村瀬 洋氏：名古屋大学大学院情報科学研究科副研究科長・教授

下條 真司氏：日本学術会議連携会員、大阪大学サイバーメディアセンター長・教授

梶原 誠司氏：九州工業大学大学院情報工学研究院長・教授

*オンライン中継を予定しています。詳細は下記、URLやQRコードからHPでご確認ください。

◆祝賀会

開催時間 17:40~19:00 会場 のがみプレジデントホテル

*祝賀会は参加無料です。会場へは飯塚キャンパスから無料バスを運行いたしますのでご利用ください。

〔お申込・お問合せ先〕 九州工業大学情報工学部総務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4 TEL: 0948-29-7500(代表) FAX: 0948-29-7517

E-Mail: iizuka30th_event@pr.iizuka.kyutech.ac.jp URL: <http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/30anniv/>

*事前に上記URLまたはQRコードから、参加申込をお願いいたします。

申込締切：平成29年2月28日(火)まで



上記プログラムのほか「高校生・高校教員向けイベント」を開催します。

なお、「高校生・高校教員向けイベント」参加者は、公開シンポジウムにも参加いただく予定です。

主催：日本学術会議情報学委員会、国立大学法人九州工業大学

共催：日本学術会議九州・沖縄地区会議、同情報科学技術教育分科会、同情報ネットワーク社会基盤分科会

後援：一般社団法人九州経済連合会、一般社団法人電子情報通信学会九州支部、一般社団法人情報処理学会



九州工業大学情報工学部 アクセスマップ



〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680-4 TEL 0948-29-7500 (代表)

広域地図



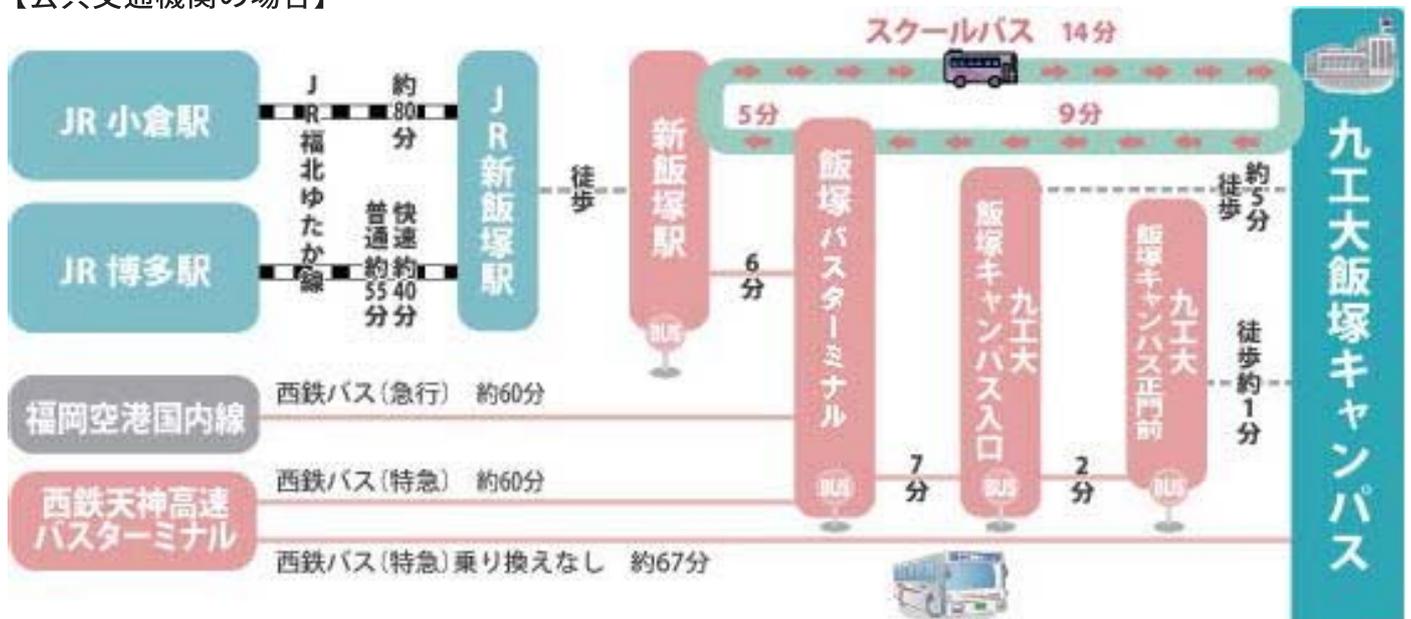
詳細略図



【自家用車利用の場合】

- 福岡方面（九州自動車道「福岡IC」、福岡都市高速「粕屋IC」）より－車で約30分
 - ・八木山峠（201号線）を田川方面へ「後牟田入口交差点」左折
 - ・八木山バイパス（200号線）を田川方面へ「穂波東IC」→「バイパス入口交差点」左折
 - 「勝盛歩道橋交差点」を左折→（201号線）「後牟田入口交差点」右折
- 小倉方面（九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「金剛IC」）より－車で約40分
- 飯塚方面（200号線）へ「勝盛歩道橋交差点」右折→（201号線）「後牟田入口交差点」右折
- 鳥栖方面（九州自動車道「鳥栖IC」、「筑後小郡IC」）より－車で約60分
 - ・冷水道路（200号線）を飯塚方面へ→「勝盛歩道橋交差点」を左折→（201号線）「後牟田入口交差点」右折
- 日田方面より－車で約90分
 - ・「日田IC」→（211号線）飯塚方面へ「東町橋西交差点」右折→「新飯塚橋西交差点」左折
 - （201号線）「後牟田入口交差点」右折
- 田川方面より－車で約40分
 - ・飯塚庄内田川バイパス（201号線）を飯塚方面へ「穂波東IC」→「バイパス入口交差点」右折
 - 「勝盛歩道橋交差点」を左折→（201号線）「後牟田入口交差点」右折

【公共交通機関の場合】





日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN



国立大学法人

九州工業大学

公開シンポジウム「情報学教育の展望」



開催日 平成29年3月27日(月) 開催場所 飯塚キャンパス

開催時間 14:15~16:45 会場 大講義棟

プログラム

(1) 基調講演「情報学を定義する」

講師 萩谷 昌己氏

(日本学術会議第三部会員、東京大学大学院情報理工学系研究科教授)

(2) パネルディスカッション「ICT社会を切り開く人材育成」

萩谷 昌己氏

榎本 剛 氏：文部科学省研究振興局参事官(情報担当)

村瀬 洋 氏：名古屋大学大学院情報科学研究科副研究科長・教授

下條 真司 氏：日本学術会議連携会員、大阪大学サイバーメディアセンター長・教授

梶原 誠司 氏：九州工業大学大学院情報工学研究院長・教授

*オンライン中継を予定しています。詳細は下記、URLやQRコードからHPでご確認ください。

◆祝賀会 会場 のがみプレジデントホテル(飯塚市新立岩12-37)

*祝賀会は参加無料です。会場へは飯塚キャンパスから無料バスを運行いたしますのでご利用ください。

〔お申込み・お問合せ先〕九州工業大学情報工学部総務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4 TEL: 0948-29-7500(代表) FAX: 0948-29-7517

E-Mail: iizuka30th_event@pr.iizuka.kyutech.ac.jp URL: <http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/30anniv/>

*事前に上記URLまたはQRコードから、参加申込をお願いいたします。

申込み締切：平成29年2月28日(火)まで



本シンポジウムの開催と併せて、「九州工業大学創設30周年記念式典」及び「高校生・高校教員向けイベント」を開催します。

なお、「高校生・高校教員向けイベント」参加者は、公開シンポジウムにも参加いただく予定です。

主催：日本学術会議情報学委員会、国立大学法人九州工業大学

共催：日本学術会議九州・沖縄地区会議、同情報科学技術教育分科会、同情報ネットワーク社会基盤分科会

後援：一般社団法人九州経済連合会、一般社団法人電子情報通信学会九州支部、一般社団法人情報処理学会

西日本シティ銀行 共催
平成28年度

参加無料

九州工業大学 事業開発ビジネス講座

～産学連携によるイノベーション、
ベンチャー創出力の強化、新事業展開～

平成29年1月19日(木)、2月16日(木)、3月16日(木)
【各回 16時00分～17時30分】

九州工業大学 戸畑キャンパス コラボ教育支援棟3階(北九州市戸畑区仙水町1-1)
JR鹿児島本線 九州工大前駅 徒歩7分
(※飯塚キャンパス AV講演室(研究管理棟2階)にもTV中継します)

第1回 1月19日(木) 大学発ベンチャー・産学連携事例

「日本再興戦略2016」では、産学連携やベンチャー企業の創出等に改めてスポットをあてています。

産学連携や大学発ベンチャーは皆様のビジネスや日本経済にインパクトを与えるのか？産学連携に取り組む企業や、新しく設立された九工大発ベンチャーからご講演頂きます。

九工大発ベンチャー

合同会社テイクプラス
代表社員 三浦 重信 様

産学連携の実例

環境テクノス株式会社
代表取締役会長 鶴田 暁 様

第2回 2月16日(木) 海外・新事業展開

アジア市場において大きな存在感、重要性を持つ中国ですが、最近では従来の海外展開とは違ったアプローチも必要になりつつあります。

最近まで中国駐在経験を持つ企業コンサルの方、中国大手企業との連携で新たな展開を目指す地域の企業からご講演頂きます。

中国のビジネス環境

株式会社NCBリサーチ&コンサルティング
事業コンサル部国際コンサル室
マネージャー 佐々木 治彦 様

海外大手と連携した中国展開

株式会社オークマ
取締役副社長 大隈 賢一郎 様

第3回 3月16日(木) 研究資金獲得(助成制度の説明)

産学連携体制で挑戦する研究開発には、数多くの支援制度が用意されています。

今回は、関係機関から最新の支援情報を一挙に紹介頂きます。個別相談も実施します。

研究開発助成制度の説明

九州経済産業局
NEDO
JST
北九州市
FAIS

終了後、情報交換会開催！
17:40～18:40 会費1,000円

詳細、お申込みは裏面から

主催 国立大学法人九州工業大学
共催 株式会社西日本シティ銀行
後援(依頼中) 九州経済産業局、北九州市、北九州商工会議所、公益財団法人北九州活性化協議会、公益財団法人北九州産業学術推進機構、北九州地域産業人材育成フォーラム

お問い合わせ 九州工業大学 イノベーション推進機構 産学連携・URA領域(担当:本田、金子)
電話 : 093-884-3485 e-mail: kyutech-collabo@ccr.kyutech.ac.jp

お申込み

下記のフォームにご記入のうえ F A X いただくか、
各項目を本文に記載のうえ e-mail でお申込みください。



九州工業大学イノベーション推進機構行

FAX: 093-881-6207 E-mail: kyutech-collabo@ccr.kyutech.ac.jp

団体名		
参加者	《ご所属・役職名》	《お名前》
	《ご所属・役職名》	《お名前》
	《ご所属・役職名》	《お名前》
電話		e-mail
参加希望	参加ご希望の回に <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 第1回(1/19) → <input type="checkbox"/> 情報交換会にも参加する(17:40~18:40 会費1,000円) <input type="checkbox"/> 第2回(2/16) <input type="checkbox"/> 第3回(3/16) → <input type="checkbox"/> 個別相談も希望する〔※個別相談は後日お申込み頂いても構いません。また、当日申込みでも受け付けますが、事前申し込みを優先します。〕 希望機関(複数可)〔 〕 ※飯塚キャンパスで参加(TV中継のみ)される方は、こちらに<input checked="" type="checkbox"/>チェックを入れてください <input type="checkbox"/> 第1回(1/19) <input type="checkbox"/> 第2回(2/16) <input type="checkbox"/> 第3回(3/16)	

※ご記入いただいた個人情報は、事業開発ビジネス講座の運営及びキューテックコラボからのご案内にのみ使用します。

事業開発ビジネス講座とは？

地域企業の競争力強化を支援し、更なる産学連携の推進を図るために、広く社会人を対象として、平成17年度から九州工業大学主催で毎年開催しています。平成22年度からは、株式会社西日本シティ銀行にも共催いただいています。



飯塚キャンパス



戸畑キャンパス

今回のテーマについて

日本再興戦略2016では、政府が掲げるGDP600兆円の実現に向け、本格的な産学連携の実施、迅速かつ大胆な挑戦が可能な世界に通用するベンチャー企業の創出等が重要だとしています。その重要性は従来から指摘されてきましたが、改めて脚光を浴びたベンチャー、産学連携は本当にインパクトをもたらすのか？ 事例の紹介を通じて、考えてみたいと思います。

あわせて、海外展開、産学連携で新事業展開に必要な研究開発資金等への助成制度の紹介を行い、皆様の新事業のヒント、産学連携の具体的なアクションに繋がる機会としたいと思います。

講師について

第1回

テイクプラス 代表社員 三浦 重信 様

竹の繊維とプラスチックのコンポジットを中心とする事業を推進する九州工業大学発のベンチャー企業です。西田 治男先生の技術を活用し、平成26年に設立されています。

ライセンス活動等を通じて竹の大規模な有効利用を進め、**放置竹林の問題解消、再生可能資源の有効利用、CO2排出削減**といった環境対策への貢献に取り組まれており、今回は、事業内容や今後の展望等について御紹介頂きます。

環境テクノス 代表取締役会長 鶴田 暁 様

「環境総合コンサルタント」として、測定・分析業務、環境調査、アセスメント、バイオマス活用等の研究開発、省エネ対策エンジニアリング等、環境関連事業を幅広く手掛けられている北九州市の企業です。従来から産学連携に取り組まれており、今回は、**これまでの取組例、産学連携についての社内での位置づけ、効果、考え方等**についてお話頂きます。



第2回

NCBリサーチ&コンサルティング

事業コンサル部国際コンサル室 マネージャー 佐々木 治彦 様

西日本フィナンシャルホールディングスで、経営コンサルを専門とする福岡市の企業です。ご講演頂く佐々木様は、**最近まで上海に駐在**。今回は、**刻々と変化している中国・上海についての、最新のビジネス情報**についてご紹介頂きます。

オークマ 取締役副社長 大隈 賢一郎 様

住宅・建築用の内装部材(ドア、造作材、パネル・・・)の製造販売を行っている福岡県朝倉市の企業です。

数年前から中国には進出されていましたが、この度、大手家電メーカー・ハイアールの子会社と合併で新工場建設、中国市場開拓を進められています。**中国大手メーカーとの連携、複数箇所での中国展開の中で経験した中国でのビジネス展開**についてご紹介頂きます。



サイエンスカフェ

cience Café

サイエンスカフェとは？
(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

第39回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時：2017年 1月 27日(金)
18:00 ~ 19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「統計はコロンブスの卵の形を
明らかにするか？」

●ゲスト：とくなが てるまさ 徳永 旭将氏

(情報工学研究院
システム創成情報工学研究系 准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲み
ながら、気軽に科学について語り合うことで、コ
ミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、イ
ンド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日
本では2004年に京都で始められたのが最初と
いわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の
輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供し
ながら、参加者みんなで考えることをとおして、
科学への関心と理解を深めようというものです。科
学を身近に楽しめるイベントとして注目されてい
ます。



ゲスト紹介

とくなが てるまさ
徳永 旭将氏

情報工学研究院
システム創成情報工学研究系
准教授

深層学習に代表される、大規模データの学習
を駆動力としたAI技術が注目を集めています。
しかし、いかに大量のデータを学習しても、そ
れだけではブレークスルーは生まれません。

最前線を切り開くという行為は、大量の学習
と理論に基づく計算の統合が不可欠であり、そ
の仕組みとしてベイズ統計があります。温故知
新のAIは誕生するのか、発見科学や技術開発の
最前線をAIが切り拓く時代はやってくるのか。
その可能性や未来を議論します。



国立大学法人

九州工業大学

情報工学部



第95回九州工業大学 ジュニア・サイエンス・スクール



折り紙ユニットで作る ふしぎな立体（初級）



折り紙をたたんでできる平行四辺形に、
色々な折り目をつけて組み合わせ、
たくさんのふしぎな立体を作ります。
今回は、初めて折り紙立体作りに
参加する方を対象とした**初級コース**です。

日 時：平成29年1月28日（土）
13時30分～16時30分（13:15受付開始）

場 所：九州工業大学 戸畑キャンパス

対 象：小学生以上（一般の方の参加も歓迎）

定 員：50名（申込多数の場合は抽選）

参加費：無料

お申込み：往復ハガキに、右記の通り
必要事項を記入し、お申込み下さい

◎締め切り：平成29年1月13日（金）※必着

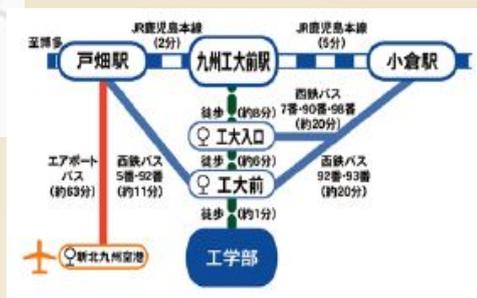
◎問合せ先：九州工業大学

理数教育支援センター

電話 093-884-3696（平日9～16時）

メール：jss@sec.kyutech.ac.jp

◎会場地図



<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「JSS(1/28)参加希望」 (1)住所 (2)氏名（ふりがな） ※複数参加の場合は全員の氏名（ふりがな）も記入 (3)学年 (4)電話番号 ※平日9～16時の連絡先 (5)保護者氏名 (6)見学者氏名
	お名前 様 ご住所 お申込者（代表者）	

<input type="checkbox"/>	804-8550 九州工業大学 理数教育支援センター 「JSS」係	北九州市戸畑区仙水町…… ※ここには何も記入しないでください。
--------------------------	--	------------------------------------

平成29年

1/31 火

平成28年度

九州工業大学と山口大学の

テニユアトラック 合同シンポジウム

時間

13:30~17:00

17:15~情報交換会

会場

九州工業大学戸畑キャンパス
百周年中村記念館

参加費

シンポジウム 無料 / 情報交換会 2,500円

お申し込み

氏名、所属、情報交換会参加の有無をご記入のうえ、
1月20日(金)迄にE-mailでお申し込み下さい。

【申込先】ttacademy@jimu.kyutech.ac.jp

アクセス

■九州工業大学→<http://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html>

お問い合わせ先

●九州工業大学 若手研究者フロンティア研究アカデミー (田代)

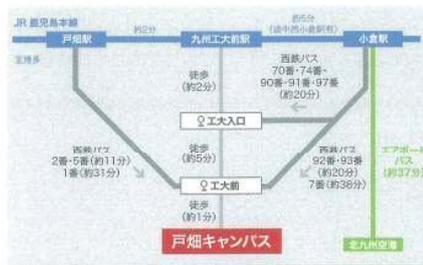
TEL 093-884-3510 / E-mail:ttacademy@jimu.kyutech.ac.jp

●山口大学 大学研究推進機構研究推進戦略部URA室 (福田)

TEL 083-933-5036 / E-mail:tenure@yamaguchi-u.ac.jp

【プログラム】

- ◆開会挨拶 九州工業大学
- ◆来賓挨拶 文部科学省
- ◆基調講演 科学技術振興機構
- ◆成果報告 九州工業大学・山口大学
- ◆招待講演 KFT株式会社 顧問
- ◆テニユアトラック教員による3分間スピーチ
- ◆テニユアトラック教員等による研究室報告
- ◆パネルディスカッション
議論テーマ「PIとしての研究室運営について」(仮)
- ◆閉会挨拶 山口大学
- ◆情報交換会



強化型イプシロンの 開発と飛行結果

講演
LECTURE



森田 泰弘 教授

Prof. Yasuhiro MORITA

イプシロンロケット
プロジェクトマネージャー

申込不要
入場
無料

© JAXA/ISAS

—九州工業大学の学生か否かに関わらず、どなたでも聴講できます。貴重な機会ですので、是非お越し下さい—

2017/2/1 (水) 14:40~16:10

九州工業大学 戸畑キャンパス 百周年中村記念館2階 多目的ホール

(定員100人)



Kyutech
Kyushu Institute of Technology

九州工業大学 組織的な大学院教育改革推進プログラム
問い合わせ TEL:093-884-3155 E-MAIL:prostoffice@jimu.kyutech.jp 担当:中本

強化型イプシロンの 開発と飛行結果

© JAXA/ISAS

LECTURER
講演者

森田 泰弘教授

1987年東京大学大学院工学研究系博士課程修了。1988年から2年間、カナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学客員研究員として宇宙ステーション用ロボットアームの研究に従事。1990年旧文部省宇宙科学研究所（現JAXA）に就職。同年スタートのM-Vロケット開発を主導する。現在、イプシロンロケットプロジェクトマネージャーとして我が国の固体ロケット開発をリードする。専門はシステムと制御。

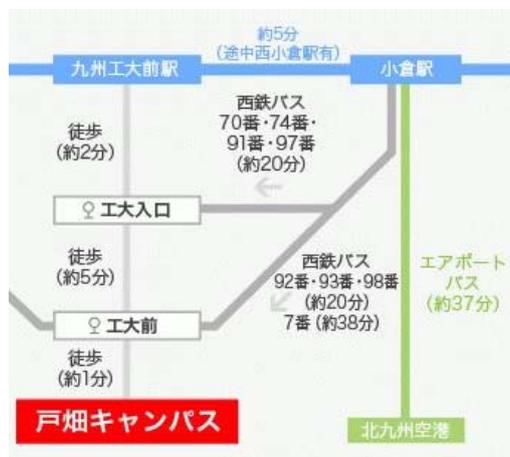
強化型イプシロンロケット

イプシロンロケットはロケットの打ち上げが日常的になり、宇宙がもっと身近に感じられる時代の実現を目指した固体ロケット。組立・点検などの運用を効率化し、運用コストの低減を実現、コンパクトな打ち上げシステムを構築した。強化型は「打ち上げ能力の向上」と「搭載可能な衛星サイズの拡大」を目的としている。イプシロンロケット全体として、2013年9月14日に1号機、2016年12月20日に2号機を打ち上げた。



© JAXA/ISAS

ACCESS
アクセス



九州工業大学 戸畑キャンパス(福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1)
百周年中村記念館2階多目的ホール

高校版 Robo STEAM '17 in 北九州

日時 2017年2月26日(日) 9:00~17:00

会場 九州工業大学戸畑キャンパス プロジェクトラボラトリ (教育研究3号棟3階)

主催 国立大学法人 九州工業大学工学部 PBL 教育推進室

参加校

福岡県立東筑高等学校

福岡県立八幡高等学校

筑紫台高等学校

熊本県立第二高等学校

福岡県立小倉高等学校

福岡県立戸畑高等学校

敬愛高等学校

総務省(株式会社電通)が平成28年5月より公募を行った「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業において、全国11ブロック(各ブロックより1件のみ採択)のうち九州ブロックの実証モデルとして、本学の教育プランが採択されました。

この事業プランの一環として、福岡県内外7つの高等学校によるロボットコンテストを開催致します。専門知識を必要とせずPCのアイコン(スクラッチ)等でプログラミングを行い、ブロックで作ったロボットを動作させる体験をPBL(課題解決型学習)スタイルで実施するものです。

第一部 9:10~	学校対抗レース 事前に提示された課題をクリアするようプログラミングされた、各校自作ロボカーによるライトレース競技(課題およびタイムトライアル)
第二部 10:00~	ロボカー制作 当日発表のコースに対応したロボカーを制作 2人1組の学校混合チーム(チーム編成は当日決定)
第二部 16:00~	課題レース 混成チーム作成のロボカーによるライトレース競技



※ 画像はイメージです
(2016.6.12 実施のロボットコンテストより)

平成 28 年度

PBL 合同成果発表会

- ・日時 平成 29 年 3 月 5 日(日) 13:00~17:30
- ・会場 九州工業大学戸畑キャンパス 記念講堂
- ・主催 国立大学法人 九州工業大学
- ・参加校 九州工業大学(工学部・情報工学部) 福岡工業大学
熊本高等専門学校 北九州工業高等専門学校

本発表会では、工学における専門知識に加え、実践的な力(課題解決能力・論理的思考・主体性・コミュニケーション能力等)を身に付けた学生によるプロジェクト成果を紹介します。学生が自ら取り組んだプロジェクト活動を通し、九州におけるものづくり産業を担う人材育成のモデルケースとして、九州工業大学、福岡工業大学、熊本高等専門学校、北九州工業高等専門学校より選抜された全 14 チームが成果を発表します。

九州工業大学 PBL 教育推進室長 中尾 基



○ 企業審査員

橋田 紘一様(株式会社九電工相談役)
中島 孝行様(株式会社オービック人事部人事課)
壇 博史様 (株式会社安川電機人事総務部)
溝口 典子様(宗像市総務部人事課)

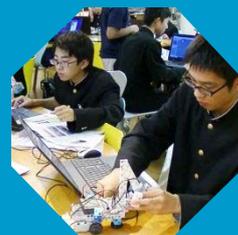
○ 大学・高専審査員

下村 輝夫様(福岡工業大学 学長)
松永 守央様(北九州産業学術推進機構 理事長)
長谷川 勉様(熊本高等専門学校 校長)
塚本 寛様(北九州工業高等専門学校 校長)

30名の高校生が審査員に加わり 高校生の視点から大学生のプレゼンテーションを評価します

○ 高等学校学生審査員(30名)

福岡県立東筑高等学校
福岡県立小倉高等学校
福岡県立八幡高等学校
福岡県立戸畑高等学校
福岡県立香住丘高等学校
山口県立徳山高等学校



(画像はイメージです)

国立大学法人 九州工業大学工学部 PBL 教育推進室

Tel:093(884)3402 Fax:093(884)3402

E-mail:matsuda-m@jimu.kyutech.ac.jp

第13回九工大わくわく科学教室

開催決定！

はじめての 歩くロボット作り

初めてのロボットプログラミングにチャレンジ！！
九工大のおにいさん、おねえさんと一緒に
歩くロボットを作ってみよう。
ブロック型ロボット教材を使用するので
初めてでも大丈夫です。

開催日

2017/3/18(土)
13:00～16:30
(12:30受付開始)

in

九州工業大学
飯塚キャンパス

講師 富重 真理
飯塚キャンパス技術専門職員

対象 小学4年生～中学生 10名
※応募者多数の場合は抽選

参加費 無料
※交通費は自己負担

お申し込み方法

往復ハガキに下記の通り必要事項を記入しお申し込み下さい。
※締切 2/28(火) 必着

<input type="checkbox"/>	〒820-8502 九州工業大学 理数教育支援センター「飯塚分室」 係	飯塚市川津680-4	※ここには何も 記入しないでください。
往信			

<input type="checkbox"/>	郵便番号	「3/18参加希望」
<input type="checkbox"/>	お申し込み者(代表者)	(1)住所
返信	住所	(2)氏名(ふりがな) ※複数参加の場合は全員の氏名 (ふりがな)も記入
氏名		(3)学年
		(4)電話 ※平日10時～17時の連絡先
		(5)保護者氏名
		(6)見学者氏名 ※保護者の見学は必須ではなく、 生徒のみでも構いません

お問い合わせ

九州工業大学 理数教育支援センター飯塚分室

〒820-8502 飯塚市川津 680-4

電話 : 0948-29-7527(平日 10-17時) / FAX : 0948-29-7519

E-mail: ioffice@sec.kyutech.ac.jp

最新情報はFacebookをCHECKしてください
<https://www.facebook.com/kit.sec.iizuka>

理数教育支援センター飯塚分室

検索 🔍



主催・企画：九州工業大学 理数教育支援センター飯塚分室
後 援：飯塚市 飯塚市教育委員会 嘉麻市教育委員会